

コード	10305
作成年度	26年度

# 基本事業評価表

基本事業名称	バス交通の充実
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまを支える交通基盤づくり

課コード	108	関係課名
主管課名	まちづくり推進課	

## 基本事業の目的

運行回数の確保、運行路線の見直しと新路線の開設等、バス路線の維持改善と長期的視点に立った将来の公共交通機関のあり方を検討するとともに、観光地としての自然景観に調和する待合所の建設を進めながらバス交通の充実を図ることを目的とする。

## 基本事業の成果

成果指標名称 1	路線数	成果指標名称 2	待合所建設数
成果指標の積算根拠	目標路線数	成果指標の積算根拠	目標待合所建設数
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	22路線	目標達成数値	3箇所

年		度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
成果指標 1	目標 A	単位	路線	21	22	22	22	23
	実績 B		路線	21	22	22	-	
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0	100.0	
成果指標 2	目標 A	単位	箇所		8	2	4	3
	実績 B		箇所		8	2	4	-
	達成率 B/A		%		100.0	100.0	100.0	

1次評価	現状	住民の要望を踏まえ、利用者最優先に事業に取り組んでいるが、輸送人数は、乗車密度も低く、非効率的な路線が見受けられる。しかしながら、計画的な運行体系を築くため、町営バスの民間への営業譲渡、医療再編に対応した浜串～青方間の継続運行を実施しながら、公共交通の利便性を確保するための路線の維持と施設改善に取り組んでいる。
	課題	町内のバス路線については、旅客船を含めた交通体系再編計画の実施と、短期的な取り組みについては、町営バスのスムーズな民間移行の取り組みが必要である。また、財源的には、国、県の補助事業を活用した離島公共交通過疎路線の維持が急務となっている。
	改善	交通体系再編計画の計画どおりの実施を推進するため、町営バスの民営化移行（平成26年4月）についても、スムーズに実現し、公共交通のあり方についての財源措置を含めた調査・検討を重ねていく必要がある。

2次評価	新たに策定した第2次地域公共交通総合連携計画、また新上五島町交通体系再編計画に沿って関係機関と協議しながら公共交通のあり方等について検討を行い事業を実施していくこと。
------	---

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成25年度 直接事業費	評価の方向性
1	103050101	佐尾地区交通補助事業	まちづくり推進課	1,951千円	(途中) 事業内容を見直して継続
2	103050102	石司地区交通補助事業	まちづくり推進課	315千円	(途中) 事業内容を見直して継続
3	103050103	須崎地区交通補助事業	まちづくり推進課	1,580千円	(途中) 事業内容を見直して継続
4	103050105	高齢者割引バス補助事業	まちづくり推進課	3,210千円	(途中) このまま事業を継続
5	103050108	地域利便性向上事業	まちづくり推進課	11,296千円	(途中) 事業内容を見直して継続
6	103050109	バス路線維持費補助事業	まちづくり推進課	7,964千円	(途中) このまま事業を継続
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				26,316千円	